

未来共創高校生部会での議論について（発言要旨）

【安全・安心について】

（防災・防犯）

- ▶ 防災訓練に関して、調査結果で「防災訓練に興味があるが参加したことはない」という回答が多かったことから、公園等にロープの結び方を学ぶ場所など施設をつくって 365 日いつでも体験できるようにしたらどうか。
- ▶ 南区は仕事をする場所より住宅が多いイメージがある。南区で住んでいる人たちは区外に仕事に行ってしまうので、防災訓練には参加しにくいと思う。南区でも仕事ができる環境を作れば、災害のときも企業などと連携できると思う。
- ▶ 若者は防災意識が少し低いと思うので、防災イベントを開いても集客が見込まれないと思う。防災イベントに加えて、地域の食材を使ったフードフェスなどを同時に開催して、若者の集客が見込まれるような防災マルシェなどを開催するのはどうか。
- ▶ 地域の人とのコミュニケーションがもっと必要だと思う。地域とつながることで、災害時に互いに気にかけて、助けあえることができるかもしれない。
- ▶ 防犯カメラと防犯灯をもっと増やしてほしい。夜になると道が暗く、人が急に出てきて危ないことがある。
- ▶ 防犯カメラをもっと増やしたほうがよい。また、防犯灯を増やすことは一番やってほしい。

（道路の整備）

- ▶ 道路が狭い。交通アクセスの良さが住みやすさに直結する。道路の整備を含め住みやすさを考えていけたら。
- ▶ 道路の排水が悪い。大雨が降ったときに冠水道路になっている。道路の整備は、安全・安心につながる。
- ▶ 「6 割程度の方が徒歩で駅まで移動している」という調査結果から、駅までの環境整備が必要だと思う。
- ▶ 南区は交通にかかる料金が高く、坂道が多いなど、年配の方には優しくない道が多いため、住むのは大変そうだと思う。そういったことを改善することが、住みやすさに直結すると思う。

【子育て・教育について】

- ▶ 子育てについて、子育てしていない世代は、関係してないから現実性がない。子育てしていない世代に良いイメージを持ってもらえる取組が必要。
- ▶ 子どもの一時預かり施設などが南区には少ないと思う。そういう施設を増やすことで若い子育て世代が南区に来てくれるのではないかな。

【区の魅力について】

（観光・娯楽・国際化等）

- ▶ 「南区での遊び、娯楽、外食について、満足度が低い」という調査結果になっている。学生からしても、若い世代が遊べる場所や行きやすい場所がなく、南区で遊ぼうとはならない。高校生は意外と公園でも集まるので、以前泉ヶ丘駅前広場にあった小山のように工夫された場所があればいいと思う。また、今は公園を使用するにあたり禁止事項が多くあるが、もっと体を動かせたり、バスケットゴールが置いてあったりするなど、高校生が全力で遊べる場所をもっと増やしてほしい。遊べる場所をつくる際には、治安が悪くならないように気をつけなければいけない。
- ▶ 南区にはたくさんの自然やきれいな公園があるので、観光に対してもっと宣伝できたら、海外からの観光客の方がもっと来てくれるのではないかな。外国の方にとって、掲示板など英語の表記が少ない、バスの乗り方や時刻表の見方、電車の乗換えなどが難しいのではないかと感じる。英語だけでなく、見て分かりやすい図などもあればいいと思う。

（広報 PR・SNS）

- ▶ 高校生はあまり広報紙を読まない。飲食店情報などを載せた高校生向けの広報紙をつくるといいと思う。
- ▶ 南区のInstagramやYouTubeの発信方法は高校生向けではない。たとえば、Instagramでインフルエンサーを活用するのはどうか。インフルエンサーの方が、南区のいろんな撮影スポットやレストランなどを発信してくれると、区内にいる高校生のところに情報が流れてくると思う。また、YouTubeショートを活用して、職員の様子を伝えつつ、たくさんの人が南区を紹介すると思う。
- ▶ ギャップがあると人の目をひくと思う。区役所がやっていることだから堅そうというイメージを崩して、ギャップのある面白いことをすれば、興味を持ってくれると思う。
- ▶ 南区のInstagramには、緑道などきれいな写真がいっぱい載っているが、どこで撮ったのかが分からない。同じ景色を見たいと思ってどこに行ったらいいか分からないので、写真の位置情報を載せればいいと思う。

【スマートシティ】

- ▶ 区役所のサービスを使いやすくするために、手続きでどういう書類が要るのがホームページを調べても出にくいので、分かりやすいまとめがあったらいいと思う。
- ▶ スマートフォンを使った手続きが多いが、年配の方はスマホを使えないことが多い。若い人が教える場を設けたら交流も増え、年配の方たちも使いやすく、また過ごしやすくなる。

【その他】

（地域のつながり・交流について）

- ▶ 南区は高齢者が多いので、空き家を利用して若い子どもたちに教えるということをするれば、子どもたちにもよい影響があり、また南区に住む若い人も増えると思う。
- ▶ 学校帰りに勉強を教え合ったりできる施設が少ないと思う。私たち高校生が低学年の子などにボランティアとして教えたり、自習したりできる施設がほしい。
- ▶ 学校以外場で、学生が運営するイベントがあれば、もっと若い世代を引き込むことができるし、保護者やその他の世代の方たちも来るのではないかな。
- ▶ 地域同士がつながったり競い合ったりすることができるスポーツ大会イベントがいいと思う。地域同士で関わり合い、団結力が高まると思う。
- ▶ 南区はイベントが少ないと思う。駅に近い場所や、車で行ける場所だと皆が集まりやすいと思う。ただし、行きたいと思えるイベントであれば、駅から遠くても行こうと思う。
- ▶ 国際化であれば、世界の食べ物を集めるイベント。いろんな人が集まれる場所で行った方が良いが、学生、中年代、高齢者でもいろんな人が行ける場所を考えると、車でも、歩いてでも行きやすい場所が理想。

（多様性の尊重について）

- ▶ 外国から来た人が自分の国や文化を紹介するイベントの開催し、様々な文化を楽しみながら学ぶことで、いろいろな国の文化や考え方、背景を知り理解することができる。子どもの頃からこういうイベントに参加することで異なる文化を理解して興味を持つことで、お互いの文化を尊重し、自分の国を恥ずかしがらないで過ごせるようになってほしい。
- ▶ オンラインの日本語教室を提案する。外国人にとっては、仕事をするためにも仕事を探すためにも、日本語の習得が必要である。学生だけでなく働きながら勉強する人もいるので、オンラインであれば通う時間がかからず便利である。